

「夏の大人の野遊び入門」

幼児・児童教育学科教授 田中 一徳

第5回目を7月5日に実施しました。

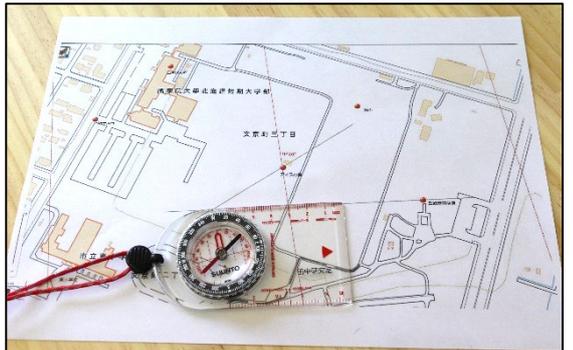
担当 コミュニティカレッジセンター



ベースプレートコンパスで、滝川市の地図読み！

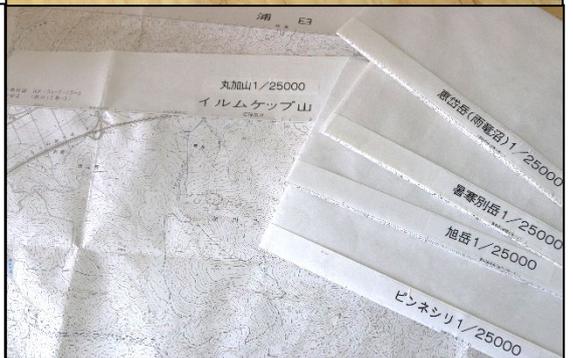
ベースプレートコンパスを用いて、①現在地から目的地を目指す、②現在位置の確認〈1点確認法〉、③クロスベアリング〈2点確認法〉の三つの方法を習い、地図を読みました。

講義では、田中先生が登山やバックカントリースキーの時に使用する地形図や遭難対策の道具の紹介、アウトドアに適した服装などについても触れ、「アウトドアでは、道具や服装が命を守ることもあるため、道具は大切に。」と教わりました。

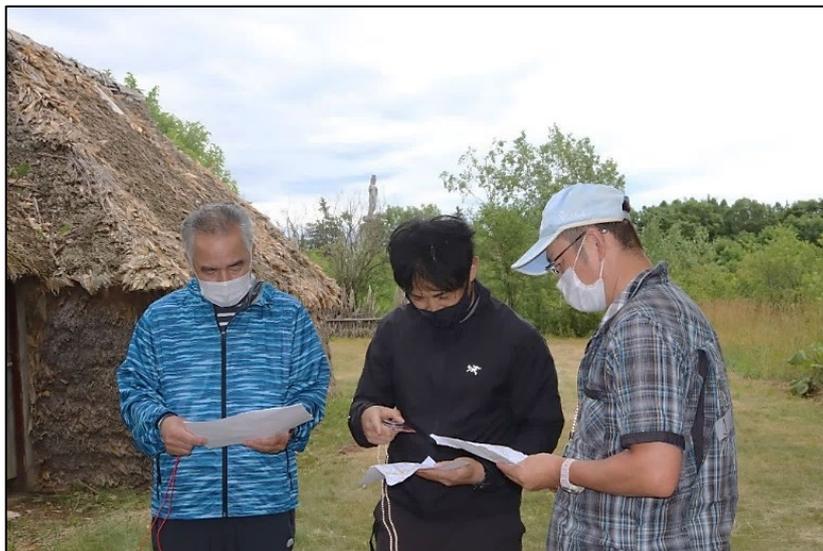


ベースプレートコンパス

回転するリングの中に磁針のあるコンパスと透明プレートでできています。リングを回転させることで、地図上の進行角度や磁北からのズレを測定することができます。プレートに付いている距離測定目盛により、距離を確認することもできます。



講義のあとは、アウトドアで実践です。短大周辺の地図を使い、田中研究室、東小学校、聖観音菩薩像などの視認できる目標物をもとにクロスベアリングで現在地を確認し、チセのあるアイヌの森を目指しました。受講生は地図とコンパス、目標物を何度も確認し、途中「コンパスの使い方に慣れないので、逆の方向に進んでしまいました。」と話していましたが、無事にアイヌ森にたどり着くことができました。



今回をもって「夏の大人の野遊び入門」全5回の講座が終了しました。

【受講生の感想】

- ・アルコールストーブは、家族とも作り、ドライブの休憩先で、お湯を沸かしお茶を飲みました。
- ・タープやコンパスなど、一度でも経験したことが有るのと無いのでは、全然違う。いい経験ができました。
- ・一度習っただけでは、身につかないのでまた受講したい。

【田中先生より】

熱心な受講生の皆さんと楽しく講座ができました。冬の講座も是非お待ちしております。